

NEWS RELEASE

報道関係各位

2019年10月23日

アライドテレスのAMF、AMF-SEC、AWCが、
 東京モーターショー2019のプレスルームへ採用
 ～1万人を超える国内外記者にセキュアなインターネット環境を提供～

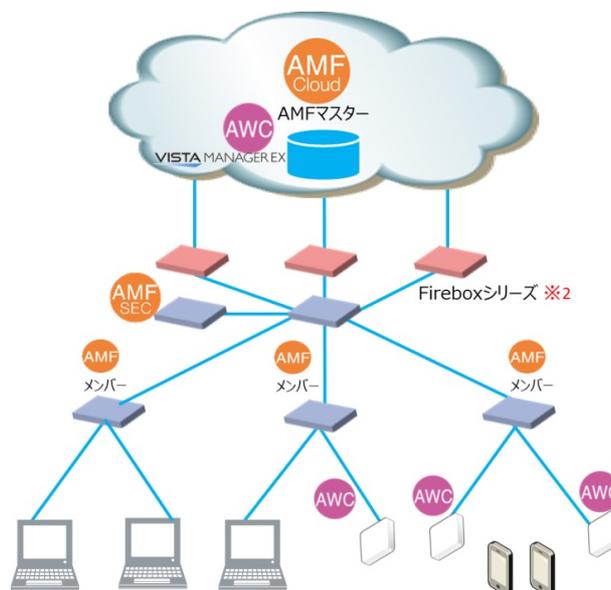
アライドテレス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、自律型ネットワーク管理運用ソリューション「AMF」、SDN アプリケーション連携ソリューション「AMF-SEC」、自律型無線 LAN ソリューション「AWC」が、東京ビッグサイトを中心に10月24日(木)～11月4日(月・祝)に開催される、「第46回東京モーターショー2019(The 46th Tokyo Motor Show 2019)」のプレスセンターに採用されたことを発表します。

第46回東京モーターショー2019は、「OPEN FUTURE」をテーマに開催され、国内外から1万人を超える記者が訪れます。数多くの記者が記事を配信するプレスセンターにおいては、モバイル端末の利用のほか、記者が取材・編集した大容量のデータ通信にも耐えうる安定した、セキュアなネットワーク環境が求められます。

アライドテレスの「AMF」は、複数の機器・ネットワークの一元管理をはじめ、機器の入れ替えだけの自動復旧やネットワークの自動構築などにより安定したネットワーク環境を提供します。「AMF-SEC」は、セキュリティ・アプリケーションと連携・連動し、サイバー攻撃や管理端末の情報インシデント対策に向けたエッジスイッチによるネットワークセキュリティの強化を図ります。また、「AWC」は、産学連携の研究開発から生まれた独自技術で、無線アクセスポイントをインテリジェント化し、チャンネルや電波出力を自律的に調整して、無線エリア内の電波干渉が最小化された無線 LAN 環境を自動的に構築します。

このたび、プレスセンターへ導入される上記ソリューションは、クラウド上(※1)に AMF マスターの「AT-AMFCLOUD」、AWC コントローラーの統合管理ソフトウェア「AT-Vista Manager EX」を配置し、プレスセンター会場に設置した AMF メンバー装置のスイッチ、無線アクセスポイントを管理運用する構成です。これらの構成で、セキュアで安定したネットワーク環境を提供します。

図：導入ソリューションイメージ図



(※1) 協力：株式会社コムネットシステム

(※2) 協力：ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

<<製品に関するお問い合わせ>>
 E-Mail: info@allied-tesis.co.jp
<https://www.allied-tesis.co.jp>

アライドテレス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部 田中 利道

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-tesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル